

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	佐倉市における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成32年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	佐倉市												
計画の目標	公共下水道の整備を推進することで、下水道施設の機能保全及び安全性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	600	A	523	B	0	C	77	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	12.83	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	①避難所等のマンホールトイレ設置率を0.0%（H28）から77.8%（H32）に増加させる。			
	①避難所等のマンホールトイレ設置率 マンホールトイレの設置された避難所数（箇所）／マンホールトイレの設置すべき避難所数（箇所）	0%	33%	78%
2	②下水道による都市浸水対策達成率を65.8%（H28）から66.0%（H32）に増加させる。			
	②下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）	66%	66%	66%
3	③雨水管理総合計画の策定を完了させる。			
	③雨水管理総合計画策定達成率 策定済みの計画数／雨水管理総合計画として策定すべき計画数	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	管渠（ 污水）	新設	マンホールトイレシステム整備	災害用トイレの整備	佐倉市	■	■	■			221		策定済
	総合地震対策																		
	A07-002	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	管渠（ 雨水）	新設	鹿島川第2号幹線整備事業	□1200×□1500 L=47m	佐倉市	■					75		—
	総合地震対策																		
	A07-003	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	管渠（ 雨水）	新設	上高野一号枝線整備事業	φ900 L=260m	佐倉市		■	■			107		—
	総合地震対策																		
	A07-004	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	管渠（ 雨水）	改築	手繰川第1五号幹線改築事業	□1800×□1400 L=100m	佐倉市		■				70		策定中
	ストックマネジメント																		
	A07-005	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	—	—	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画策定	佐倉市	■	■				50		—
	総合地震対策																		
											小計					523			
総合地震対策																			
											合計					523			
総合地震対策																			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐倉市	直接	佐倉市	—	—	災害時応急復旧資機材整備	災害用トイレの資器材整備・ 購入	佐倉市	■	■	■			77		—	
		基幹事業[A-3]のマンホールトイレ施設整備に合わせ、資機材等を一体的に整備することにより、避難所における地震対策効果の向上を図る。																		
											小計						77			
											合計						77			

交付金の執行状況

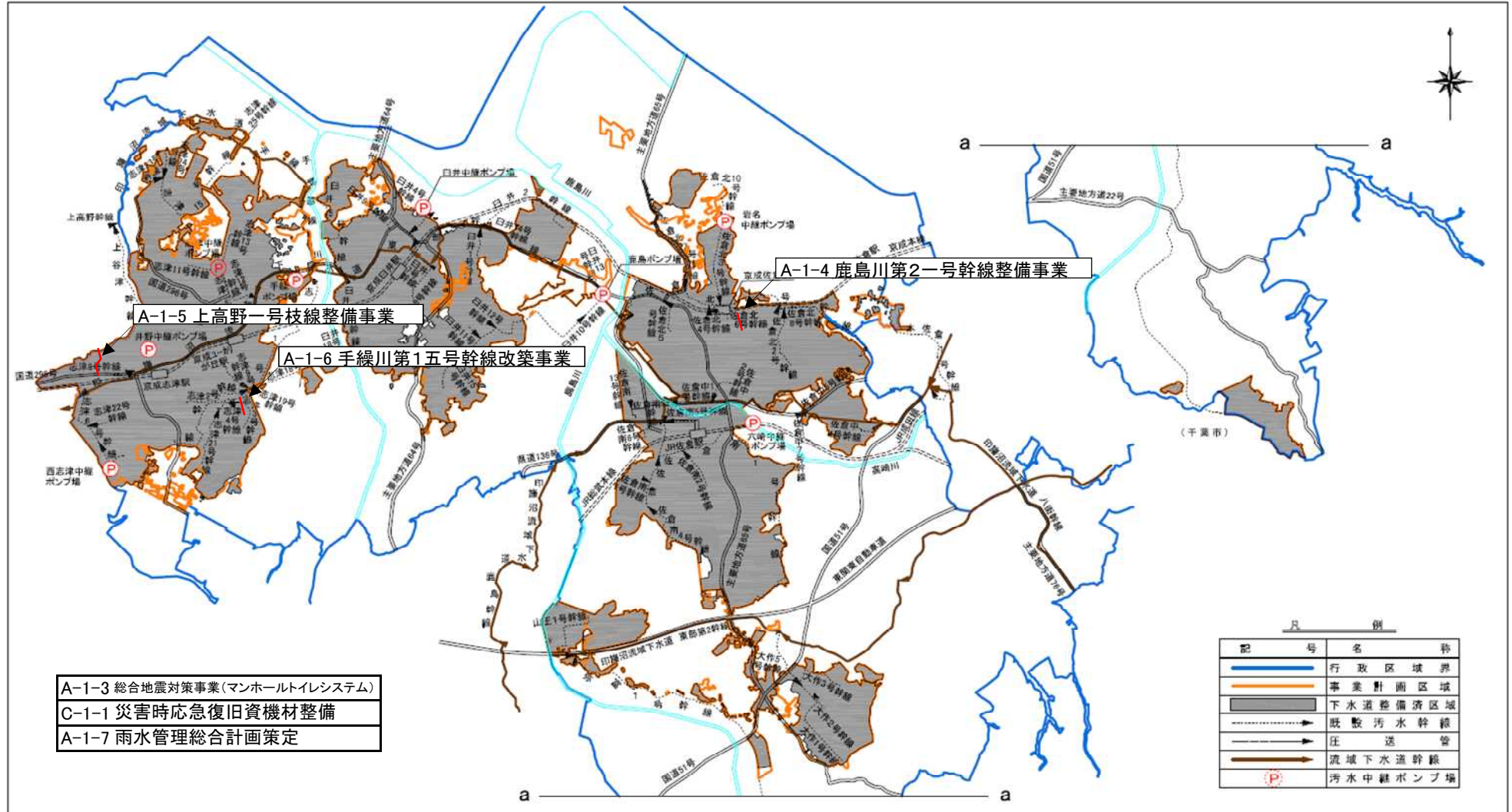
(単位:百万円)

	H30	R1	R2	R3	
配分額 (a)	83.521	68.615	175.79	0	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	83.521	68.615	175.79	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	25.521	0	118.07	
支払済額 (e)	58	87.668	57.72	109.59	
翌年度繰越額 (f)	25.521	0	118.07	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	118.07	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	6.468	0	8.48	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	6.9%	67.2%	7.2%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	補正予算による 交付金のため	-	

計画の名称 佐倉市における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）

計画の期間 平成30年度～平成32年度（3年間）

交付対象 佐倉市



- A-1-3 総合地震対策事業(マンホールトイレシステム)
- C-1-1 災害時応急復旧資機材整備
- A-1-7 雨水管理総合計画策定

事前評価チェックシート

計画の名称： 佐倉市における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○